

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
平成11年9月27日 第26報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体系数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa</i> *	1		
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	1		
(藍) <i>Oscillatoria Kawamurae</i> *	1		
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	100		
(珪) <i>Cyclotella sp.</i>	20		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	39		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(渦) <i>Gymnodinium sp.</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	160		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	200		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	110		
(緑) <i>Monoraphidium tortile</i>	10		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	32		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	110		
(緑) <i>Scenedesmus sp.</i>	40		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	3		
(藍) 藍藻綱	3	0.4	83.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	10	1.2	0.2
(珪) 珪藻綱	169	19.7	4.5
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	1.2	0.3
(褐) 褐色鞭毛藻綱	360	42.0	7.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	305	35.6	4.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	857		
種類数	17	総体積 (μm^3)	4.4E+06

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体系数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第1優占種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Pompholyx sulcata</i>	20

第2優占種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	10

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Rhodomonas sp.
(ロードモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は長楕円で長さが約10 μm と小型であり、葉緑体は少し赤味を帯びている。2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Pompholyx sulcata
(ミゾアワムシ)
輪虫類

被甲は卵円形で、4条の縦溝によって4個のふくらみ部に分かれる。2眼があって若いときは真紅だが、次第に暗色になる。

コメント:

植物プランクトンは、総細胞数では種類数は増加しているものの前回と同様の傾向であったが、総体積量で見ると藍藻綱の占有比率が非常に高くなっている。これは、オシラトリア・カワムラエが1群体観察されているが、この種が他と比較して極端に大型であるためである。